

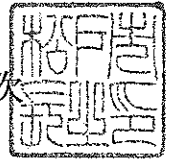
千葉県知事 鈴木 栄 治 様

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う

要 望 書

平成23年6月8日

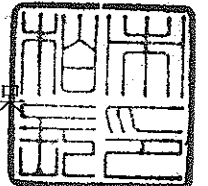
松戸市長 本郷谷 健 次



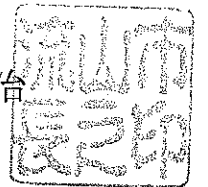
野田市長 根 本 崇



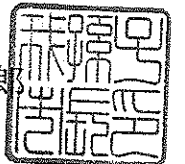
柏市長 秋 山 浩 伊



流山市長 井 崎 義 治



我孫子市長 星 野 順一郎



鎌ヶ谷市長 清 水 聖 士



東日本大震災並びに東京電力福島第一原子力発電所の事故に係る対応につきまして、県民の安全を守るため、各分野にわたりご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

このたびは、平成23年5月17日に提出いたしました「東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う要望書」に基づき、東葛地域を先行して空間放射線量の測定を実施していただき、誠にありがとうございました。

しかし、市民の不安や風評被害を払拭するためには、測定を詳細にそして継続的に実施する必要があるものと考えておりますので、さらなる測定を早期に実施していただきたく改めて要望いたします。

また、上記要望書提出後も、子どもの安心・安全を願う保護者や団体などによる独自の放射線量の測定が拡大していることから、東葛6市の市民、特に子どもの安心・安全な生活環境の確保や風評被害を払拭することを目的に、東葛6市による「(仮称)東葛地区放射線量対策協議会」及び同ワーキンググループを設置しますので、千葉県におかれましても、ぜひ同協議会及びワーキンググループに参加していただくことを要望いたします。

記

1 (仮称) 東葛地区放射線量対策協議会

- ア) 構成員 松戸市長、野田市長、柏市長、流山市長、
我孫子市長、鎌ヶ谷市長

2 (仮称) 東葛地区放射線量対策協議会ワーキンググループ

- ア) 構成員 各市大気環境担当課長
放射能専門家及び疫学専門家

- イ) 協議事項 ①測定時期
②測定機器
③測定場所
④基準値の設定、評価及びその対応
⑤公表の方法
⑥その他放射線量に関すること